

補助金支出明細書

1. 補助金の名称	平成19年度高効率エネルギー利用型建築物改修モデル事業補助金	
2. 事業の目的及び内容	マンションの省エネ改修普及	
(1) 目的	省エネ改修に関する普及啓発活動を通じて、住宅の43.5%（平成15年実績）を占める集合住宅の省エネルギー対策を促進することにより、京都議定書のCO2排出量削減目標等の達成に寄与することを目的とする。	
(2) 具体的な内容	<p>① 訴求力のある省エネ改修広報・PRツールを作成し、研修会、セミナー、展示会を通して、マンション管理組合・マンション管理会社・マンション管理士・建築家に既築マンションの断熱改修等の理解を深める。</p> <p>② 居住環境の改善、省エネルギー建材や設備機器の導入方法、さらに、大規模修繕改修時に省エネ改修の潜在的需要を引き出し、居住価値が高まることを居住者に共感してもらい、既築マンションの再活性化につなげながら、省エネ建材・設備機器の普及促進を図る。</p> <p>③ マンションの省エネ改修を普及させるための異業界を横断した「仕組みづくり」を確立する。〔第三者（マンション管理組合・マンション管理士・建築家）による合意形成支援体制の確立〕</p>	
3. 交付先の公益法人の名称	(社団法人)日本建材・住宅設備産業協会	
4. 交付実績額	6,848千円(A)	
5. 補助金における管理費		
(1) 人件費	1,212 千円	
(2) 一般管理費	270 千円	
(3) その他の管理費		
	内 容	金 額
		千円
		千円
	合 計	千円
	合 計	1,482 千円
6. 外部への支出		
(1) 外部に再補助されているものに関する支出		
	支 出 内 容	支 出 先
		金 額
		千円
		千円

		千円
		千円
	合 計	千円(B)
(2) (1)以外の支出		
支出内容	支出先	金 額
ツールデザイン料		3,155 千円
温熱シミュレーション試算費		374 千円
		千円
		千円
	合 計	3,529 千円
7. その他		
	内 容	金 額
	委員会費	202 千円
	講演会費	438 千円
	講師費	20 千円
	交通費	1 千円
	印刷代	1,067 千円
	報告書作成費	105 千円
	合 計	1,833 千円
8. 再補助の割合		%(B/A)